

都道府県名:福井県 団体名:内藤 久米男

地域

内藤氏がご活躍されている敦賀市は、福井県のほぼ中央に位置し、北に敦賀湾口を開いて日本海に面し、他の三方は山岳が連なり、敦賀湾と敦賀平野を取り囲んでいます。

日本三大松原の一つの気比の松原は敦賀湾の最奥部に位置し、海とのすばらしい景観を織り成しています。また、中池見湿地は、特異的な地形と世界屈指の泥炭層、生物多様性からラムサール湿地に登録されています。

市の南部及び西部の山地は野坂山をはじめ、標高600m程度の山々が連なって分水嶺を成しており、笙の川、木の芽川、黒河川、井の口川などの河川が沖積層の平野部を貫流し、豊富な水資源をもたらす水環境を育んでいます。

経緯

平成10年4月～平成14年3月 敦賀市収入役

平成14年6月～平成27年3月(12年10ヶ月) 敦賀市水道水源保護審議会委員

平成14年8月～平成27年3月(12年7ヶ月) 敦賀市水環境整備懇談会委員

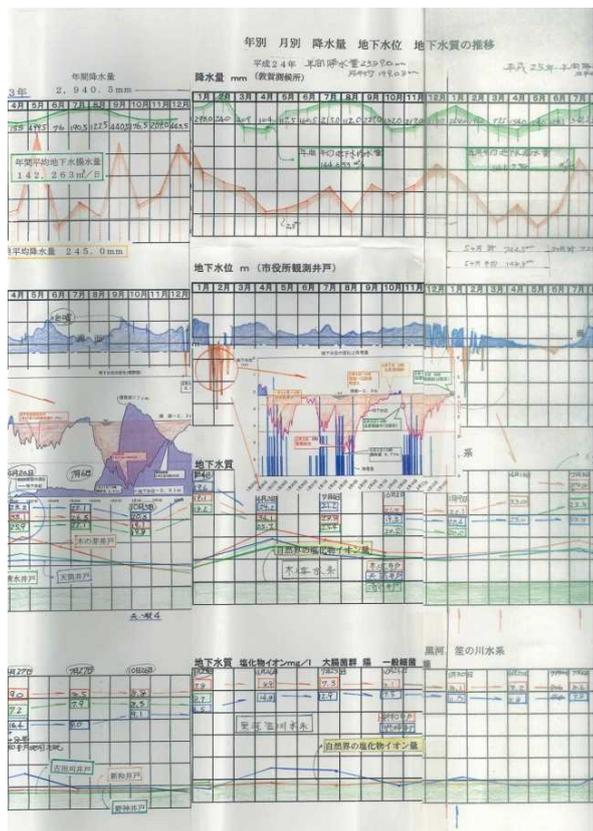
功績内容

・敦賀市役所に入庁以来、約30年間水道行政に多大な貢献をされ、数々の表彰を受賞。平成5年には厚生大臣表彰を受賞している。

・敦賀市の水道の水源である地下水を守るため、敦賀市水道水源保護審議会発足の平成14年6月から現在までの12年間務められている。また、敦賀市水環境整備懇談会の委員として平成14年8月から現在まで12年間務められている。

・地下水位と塩化物イオンのデータ収集を続けられ敦賀市の地下水について研究をされている。

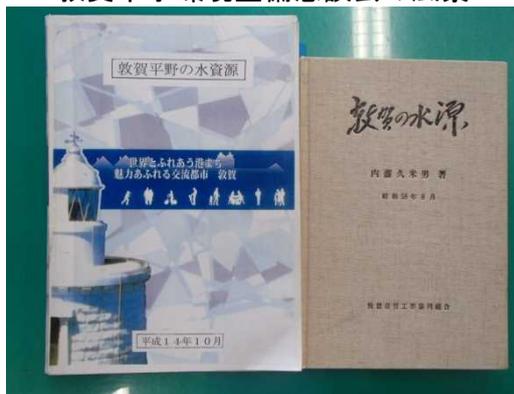
・後世へ引き継いでいけるよう敦賀市の地下水の経年変化をとりまとめられ、良きアドバイザーとして敦賀市の地下水保全に尽力されている。



内藤氏作成資料の一部



敦賀市水環境整備懇談会の風景



内藤氏著書